

日本維新の会神戸市会議員団 市政報告

編集・発行

〒650-8570 神戸市中央区加納町6丁目5-1 <https://kobe-ishin.jp/>

日本維新の会神戸市会議員団

TEL(078)322-0185 FAX(078)322-0184

info@kobe-ishin.jp

日本維新の会神戸市会議員団政調会長

神戸市会議員

くろだ たけし **西区選出**

黒田武志



予算特別委員会で質問する

神戸市会議員

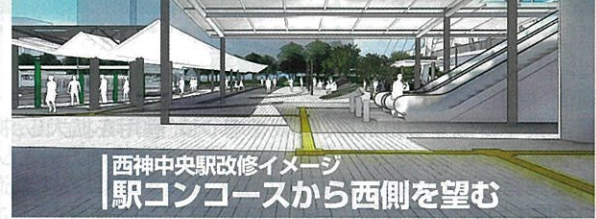
黒田武志

特集 令和4年度予算特別委員会で、「企画調整局」「交通局」「都市局」に対し局別審査を行いました。ウラ面に議事録(抜粋)を掲載いたしました。ぜひ、ご一読ください。

市政報告 西区の問題点を神戸市政に伝えるため、積極的に行動・発言を続けています。

西神中央駅西側駅前広場の再整備

バスロータリーが縮小し、広がった歩行者空間に花時計や、ベンチ、上屋、照明の設置等が行われます。エスカレーターの設置も含め、**令和5年春頃完成**を目指していますが、時期は延びる可能性があるそうです。

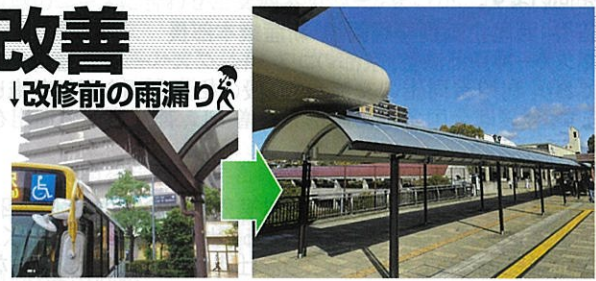


西神中央駅改修イメージ
駅コンコースから西側を望む

学園都市駅前の屋根を改善

バス待ち時間も快適に

昨年、学園都市のバス停をご利用の方々から要望を受け、取り組んでいた屋根の雨漏りの問題。排水口に詰まっている落ち葉・泥等を撤去や、防水処理については完了済。キャンパススクエアまでの屋根工事も3月末に完了です。



↓改修前の雨漏り

歩道改修工事が完了し、西神南駅前駐車場への入庫がしやすくなりました

入り口付近に植栽が張りだしていたため、西神南センタービル前の来客用駐車場へ入庫しにくいという問題がありました。この度、駐車場部分の工事に続き、歩道の改修工事も完了し、入庫しやすくなりました。OMこうべ(外郭団体)と建設局に、歩道を通行する歩行者と自動車の安全な横断を検証のうえ、対応していただきました。



改修前



西区役所新庁舎オープン

令和4年2月14日

西区役所(西区玉津町小山)は、昭和57年8月の西区発足から40年間、玉津町で業務を行ってききましたが、西神中央へ移転し業務を開始しました。移転に伴い、西神中央出張所は廃止となりましたが、「玉津支所」として業務を開始しました。

※福祉総合窓口や窓口業務への予約機能など神戸市初の取り組みも… [神戸市西区](#)

- 場 所：〒651-2295 神戸市西区糀台5丁目4番地の1
- 電話番号：078-940-9501
- 駐 車 場：プレンティ駐車場の利用者は1時間の無料駐車券をお渡します

黒田武志：単なる届け出や証明書の手続きに行く場所ではなく、保険年金医療や健康福祉、子ども家庭の支援などの相談窓口の充実。また交流や発信の拠点として、区民の皆様の利便性・快適性向上に資する区役所になるよう期待し、要望を続けてまいります。



※事前予約はホームページからが便利です。お電話でも予約可能です▶078-277-3320(平日:08:30~20:00 土日祝:08:30~17:30)

新型コロナウイルス専用健康相談窓口 078-322-6250(24時間受付 多言語対応)

● 新型コロナウイルスの感染を心配されている方 ● 予防・感染症に対する相談のある方 ● 感染者と接触があった方



令和4年 予算特別委員会 局別審査

日本維新の会神戸市議員団
黒田武志

企画調整局

令和4年3月1日

1. 新産業の育成・集積

■質問:黒田武志
新産業を育成する目的は、税収を増やし、雇用を拡大し、神戸経済を成長させることです。「アンカー神戸」の今後の方針として、市内事業者だけでなく、関西圏の法人会員を増やし、企業進出へつなげていくことを意識した運営を推進していただきたい。ご見解を伺います。

■答弁:西尾企画調整局医療・新産業本部長
アンカー神戸は渋谷、京都のコワーキングスペースとも連携をいたしており、利用者同士の交流会、施設の相互利用などを実施しています。今後は全国各地に連携先を増やし、神戸市への進出を目指してまいります。

■質問:黒田武志
特に西日本の主要都市へのPRは有効ではないか。北陸、四国、中国地方の企業が関西に進出をする際は、大阪だけではなく、神戸で企業交流をしてもらえるような仕掛けづくりが必要ではないか。ご見解を伺います。

■答弁:垣内企画調整局新産業本部長
神戸は地理的にも中国、四国地方から進出しやすいということもあり、既に意向調査などを行って、重点的に企業誘致を進めている。さらに、イノベーション創出の分野におきましても、イベント開催など、アンカー神戸の運営事業者と協議しながら進めていきたい。

2. 地域課題解決のためのNPO等への補助

■質問:黒田武志
地域課題の解決を進めるNPO等を対象とした補助制度を新設するとのことですが、地域の担い手不足が進む中、有効な手段であると考えます。その一方で、一律の補助制度を当てはめるのが難しいと思っております。補助額や補助対象など、具体的な制度設計をどのように想定しているのか。ご見解を伺います。

■答弁:辻企画調整局長
NPOや地域団体も対象とし、多くの団体に活用いただくことを想定しています。補助額は最大で年間50万円、2年目以降は段階的に減らし、最大3年間で自立して活動を継続できるようにと考えています。地域課題解決に向けたコーディネート力の向上を図りたい。

3. スマートシティの推進と情報セキュリティ対策

■質問:黒田武志
西区役所における「転出入届のスマート化の実証実験」の利用者率、利用者の声、課題等を踏まえ、今後どのように進めていくのか。また、個人情報保護と機密情報保護の観点から、非常に重要です。システムの構築・運用には情報セキュリティ対策に万全を期していただきたいと思っております。ご見解を伺います。

■答弁:森企画調整局デジタル戦略部長
昨年10月27日から住民票の住民異動に関するスマート化の実証実験が始まっています。1月末までの利用率は全体の1~3%程度となっており、この利用率をいかに向上させるかが課題です。

交通局

令和4年3月4日

1. 自動車事業(バス)会計における経費の削減

2. 地下鉄職員における勤務体制の見直しと予備勤務者

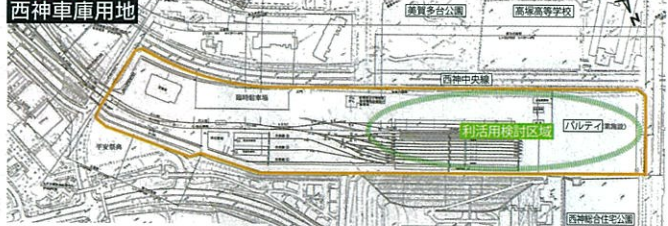
3. 若手職員の育成

■質問:黒田武志
組織を活性化するため、優秀な若手職員に様々な職場などを経験してもらうことによって、将来の幹部候補に育てていく必要がある。市バス職員や地下鉄職員の若手を育成するためのキャリアアッププランについて、交通局ではどのようなビジョンを描いているのかお伺いします。

■答弁:城南交通局長
令和4年度から、現場の経験を生かして経営改革業務に従事していただける方を庁内公募し、現場経験をさせていただいて、交通事業に関する専門的な知識を醸成していただくよう考えています。こういう取組で交通局の専門性を高め、発展につなげていきたい。

4. 交通局保有資産の有効活用

■質問:黒田武志
「西神車庫用地」について。面積が広いことにも加え、現在は商業施設等も立地していることもあるため、単に行政側だけで計画を進めるのではなく、近隣住民等の声を聞き、どのような必要があるかを把握するなど、その利活用について方針を決定する必要があると考えますが、見解を伺います。



■答弁:城南交通局長
売却などの利活用を検討していきたいと考えています。また、利活用にあたっては、①人口減少対策になるかどうか。②西神ニュータウンの活性化やまちづくりへの貢献に寄与するかどうか。③交通局

の経営改善に寄与できるかどうか。こういうことを重視し、関係各局と調整を図りながら進め、より住民のニーズに合った利活用ができるよう検討していきたい。

■質問:黒田武志
「伊川谷駅前用地」について、令和4年度予算において事業者公募の準備や都市計画変更の手続きを進めると聞いております。具体的にどのような利活用を検討しているのか。また伊川谷駅前には食料品を買うスーパーが立地しておらず、このような商業施設の誘致も検討すべきと考えますが、いかがでしょうか。

■答弁:習田交通局副局長
伊川谷駅前の用地は、契約している事業者との契約が満了を迎えるということで、住宅供給に重点を置いた検討を開始している。あくまで概算になりますが、分譲マンション200戸程度の住宅供給が可能ではないかと考えています。また、魅力的な住環境を整えるために、スーパー等の商業施設の誘致についても検討していきたい。

5. 定期券のWEB予約

■質問:黒田武志
令和2年度の決算特別委員会において、我が会派より定期券のWEB予約サービスの導入について提案させていただきました。このほど、令和5年度3月末に導入されるということで大変評価しております。今回のWEB予約システムの導入によってどの程度定期券発売所の混雑が緩和されるのか。また、この他どのような混雑緩和策を考えているのかお伺いします。

■答弁:習田交通局副局長
今現在、多いところでは1時間ぐらいいお待ちいただいている。できる限り短くするという気持ちで進めたい。自動定期券売機について、これまで継続購入だけでしたが、新規購入も対応していきたい。特に新入生の方に今年度から合格証明書により3月の時点でお買い求めいただけるような形で考えている。

都市局

令和4年3月8日

1. サンキタ通り・三宮センター街の魅力向上

■質問:黒田武志
神戸三宮阪急ビル沿道は路上にオープンテラスが設けられるなど、多くの若者が行き交い、おしゃれな通りになりました。その一方で北側の商店街は昔ながらの雑多な雰囲気を残したままで、魅力は乏しい。サンキタ通りのさらなる魅力向上に向けて、今後どのように取り組んでいくのかお伺いします。

■答弁:中原都市局都心再整備本部長
さんきた実行委員会をつくり、活用方策を議論しながら、芸術文化の発信、夜市の開催、音環境づくりの実証実験などにぎわい創出に取り組んでいます。サンキタ通りが市民の方や来訪者から親しまれるように、こういったエリアマネジメントを進めてまいります。

■質問:黒田武志
三宮センター街を訪れる人は、商店街として一体的に捉えるもので、連携をより密にしながら集客を考えていく必要がある。将来再整備によってこのセンター街が全体としてより魅力的な空間になるため、ビル間の連携を図りながら検討できるよう、市としても支援していくべきと考えますが、見解を伺います。

■答弁:光平都市局担当部長
まち全体としての魅力向上のためにも、再整備に向けた連携が必要と考えており、将来の在り方について連携して考えていけるよう、市としても支援を行ってまいります。

2. 地域コミュニティ交通に対する支援

■質問:黒田武志
路線バスで対応できない地域の生活の足を確保するため、地域コミュニティ交通の導入に取り組んでいます。例えば西区の学園東町において、令和3年10月~令和4年2月の間、試験運行が行われましたが、目標としていた利用人数は達成できなかったと聞いております。明らかになった課題と、今後持続可能な運行を実現するためにどのように取り組んでいられるのか、お伺いします。

■答弁:白井都市局担当部長
このたびの試験運行では、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、潜在需要の掘り起こしを十分に行うことができず、結果として継続的な運行に必要な利用者数が得られなかったと考えています。運行計画の見直しを行った上で、令和4年度に再度試験運行を行い、このバス車両による運行形態が適切かということも含め、学園東町の実情に応じた地域コミュニティ交通の実現を目指したい。

■質問:黒田武志
西区や北区など公共交通の空白地域の解消には、交通局や民間事業者とも連携し、鉄道や路線バス、地域コミュニティ交通等を適切に組み合わせることにより、地域の実情に応じた交通ネットワークを構築していく必要があると考えます。また持続可能な移動手段を確保し維持するためには、地域住民の様々な協力が必要なことから、地域コミュニティのこの運行事業への参画や、利用啓発の促進についてもお伺いします。

■答弁:小島都市局担当部長
地域のニーズに合わせた交通ネットワークをいかに効果的に組み合わせ構築していくかということが、非常に重要でございます。地域コミュニティ交通の検討地域は、比較的需要が小さいエリアでございますので、地域に根差した運行を行い、地域住民自らが主体的に乗って支え、需要を喚起する活動が非常に重要になります。当事者意識を高めていただきながら地域と共に考えて、実現していくという取組を進めていきたい。

3. 西神中央駅前空間の有効活用

■質問:黒田武志
市民生活の利便性、快適性に直結することから、西区役所新庁舎や新西図書館など、公共施設の再配置により生じる空きスペースの活用や、商業施設のリニューアルに当たっては、この地域の課題や住民の声を把握した上で、進めることが重要であると考えます。今後どのように地域ニーズを把握し、駅前空間を有効活用していくのか、見解を伺います。

■答弁:鈴木都市局長
駅近くの西区文化センタービルにおきましては、「こべっこあそびひろば・西神中央」として、令和5年5月開設の予定です。近日中にSNS等を活用したアンケート調査を実施予定で、その結果を踏まえて具体化していきたい。今後とも引き続きOMこうべとの連携をしまして、駅前空間を有効に活用して、駅周辺の活性化を図るよう取り組んでまいります。

神戸市会本会議・委員会のインターネット生中継・録画中継を行っています。ぜひご覧ください。
神戸市会 Q検索



新しい力が未来を開く!!

日本維新の会 神戸市議員団 政調会長
神戸市議員 **黒田武志** (西区選出)

自身を切る覚悟を示し、行政・議会改革を徹底します。本当に必要な住民サービスを充実させます。西区に住んで良かったと心から誇れる街にするため、全力で神戸市政の刷新に取り組みます。



満場一致で ロシアによるウクライナ侵攻に抗議

神戸市会緊急議会が開会され、「ロシアによるウクライナ侵攻に抗議する決議」が満場一致で採択されました。

また、神戸市及び神戸市会の連名で緊急支援金としてユニセフを通じ、ウクライナへ1,000万円を拠出。さらに神戸市会から100万円を追加拠出しました。令和4年3月1日



神戸市会議員の定数

神戸市会議会制度改革検討会が開催され、市会議員の定数削減について議論。我々維新会派は9減を強く主張しました。

令和4年度各会計予算並びに関連議案について

令和4年3月16日

日本維新の会神戸市会議員団は要望を付して承認しました

令和4年度予算では限られた財源の中、感染拡大防止と医療提供体制の安定的確保や市民生活・経済活動の維持・回復を優先的に組まれた事に関して、一定の評価をいたします。誰もが学び、働き、子育てし、住み続けるまちとして神戸が選択されるよう市民目線に立った施策を推進しながら、「行財政改革方針2025」を基に、さらなる改革をこれまで以上の決意とスピード感を持って実行することを期待し、令和4年度各会計予算案ならびに関連議案を承認いたします。

要望

●王子公園再整備基本方針については、市民・利用者の意見を十分に考慮のうえ、柔軟に素案を見直し、より少ない財政負担で最大限のポテンシャルを発揮し得る持続可能な都市公園の再整備を進めること。●DXの推進により市役所の組織風土を変革しつつ、行政手続きのオンライン化や、リモート相談窓口など市民や事業者が区役所に来庁せずに済む環境作りの拡充など、市民の視点に立った行政サービスの向上を図ること。●女性職員の活躍施策を全庁横断的に推進し、課長級以上の職員の数値目標を着実に達成していく取り組みを継続し、民間人材の登用をより積極的に行うこと。●あんしんすこやかセンターや地域の自治会、老人会などと連携しながら、介護予防・フレイル対策の一体的な実施を推進していくこと。●家庭の経済状況による教育格差の是正と、子育て世帯の負担軽減を図る塾代助成事業を実現するための制度設計や環境整備を進めていくこと。●出産費用や妊婦健康診査の補助、高齢出産や低出生体重児のためのケアを拡充すること。●2025年に開催される大阪・関西万博の企画・運営に積極的にに関わり、市内事業者への受注機会の確保をはじめ、神戸経済の活性化に繋がる取り組みを推進すること。●地下鉄・バスの減便やタイヤ改正など市民に負担を求めるのであれば、まずは交通局においても効率的な運行体系の構築や、休暇取得の平準化、勤務体制の見直しなど徹底した経費削減による経営改革・業務改善を図ること。●中学校給食全員喫食制への移行までの間、保温食缶を活用し、できるだけ頻度を増やし多くの中学校で実施すること。また民間デリバリーや親子方式については調査・検討を早急に進め、給食センターの供用開始を待たず、可能な手法は前倒しで実施していくこと。(他合計23項目を要望)

令和4年度 神戸市の予算

海と山が育むグローバル貢献都市の実現

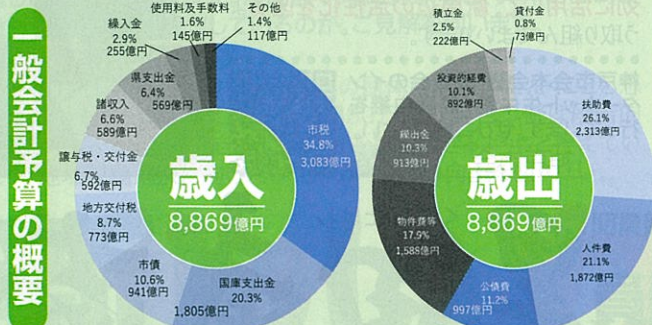
予算総額: 1兆8,804億円 前年比: +273億円

●一般会計: 8,869億円(前年比: +165億円)
福祉、教育、道路・公園の整備など、市の基本的な事業を行う会計です。主に、市税や地方交付税などによってまかなわれます。

●特別会計: 6,605億円(前年比: +70億円)
特定の収入で特定の事業を行う会計です。国民健康保険や介護保険、市営住宅など、神戸市では11会計あります。

●企業会計: 3,330億円(前年比: +38億円)
主に利用者のみなさんが支払う料金収入等で事業を行う会計です。バスや地下鉄、上下水道など、神戸市では7会計あります。

一般会計の支出を市民一人あたりにすると
58万円になります



住本かずのり

すますみ便り

ヤル気、元気、本気!



令和4年第1回定例会にて

議会改革検討委員会 において議員定数削減等検討中

議会内では昨年より、「議会改革検討委員会」が組織されて議員定数削減などが議論されています。我が会派は4年前に「本議会議員数は人口同規模他都市（福岡市、川崎市）と比較して議員数が8～9名多い。従って同規模他都市と合わせて削減すべき。せめて段階的に削減し4名からでも始めるべき。」と議長宛に提言書を提出しております。その考えに基づき、今回の検討会でも主張しております。引き続き「身を切る改革」として、議員定数、議員報酬削減に取り組んで参ります。

「身を切る改革」実行中!

私は毎月議員報酬手取り相当額2割を被災地等へ寄付を続けています。
※公職選挙法上、神戸市内の寄付は禁止されています。

寄付状況 令和3年度 1月から12月分

合計 **1,495,500円**

寄付先 長崎県令和3年8月大雨義援金として

第1回定例会 令和4年度新年度予算会派代表質疑を行いました

Q1 名谷・落合中央公園リニューアルについて

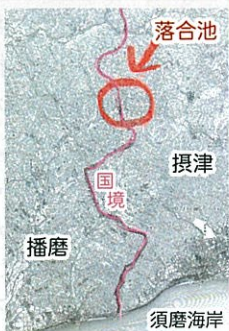
住本 質疑

名谷駅ビルリニューアルと共に、落合中央公園のリノベーションが新年度予算で計上されている。計画では、芝生広場と新たな遊具が示されているが、公園内に位置する落合池は江戸時代初期の古い地図にも記載があり、その池を境にして摂津と播磨の国が分かれていたという国境の歴史ある池でもある。また、公園内では「けいか木」の化石が出土したり、約50種類もの野鳥が観察できたりして、大変自然豊かな公園でもある。リニューアルの際は、これらの「歴史性」や自然環境を活かしての「教育的観点」や「住民との親和性」を取り込んだ検討もすべきと考えるが。

油井 副市長

落合中央公園のリノベーションにあたっては、駅からのアクセス改善、回遊性の向上、散策ルート、展望スポットの整備など特色ある豊かな自然環境を活用したい。また、ご指摘いただいた自然環境だけでなく、歴史的文化を伝える貴重な資源となっていると思っている。そのような教育的視点も踏まえながら、自然環境をはじめ様々な公園の特色を活かして取り組むことで、公園の魅力をさらに高めていきたいと考えている。

他の質問は裏面へ続く



▲約100年前の地図。ピンクの線が摂津(右)と播磨(左)の国境、中央丸印が落合池。

【出典】1923年測量大日本帝國陸測量部 25,000分の1地形図に加筆

住本 要望

現在、公園内の管理事務所2階で神戸市と兵庫県立大との共同で、テレワーク、コワーキングスペース等を提供する社会実験が行われている。その中でもゼミが開催されて地域の方々が多様な公園活用法を提案している。今後の実験結果を踏まえて、公園ハード整備だけではなく、地域住民の公園やまちづくりに対する「協働と参画」につながるようなソフト面の仕掛け作りの拠点になるよう整備願いたい。



▼落合中央公園イメージ

神戸市の令和4年新年度予算は3年ぶりに増加し、コロナウイルスが出現する前の市税収入が確保できています。一方で、年初より新型コロナウイルス、オミクロン株が猛威を振るっており、まん延防止等重点措置が延長されるなど、市民生活や事業者にとっての厳しさは継続しております。そこで、コロナ後の新しい社会情勢を見据えた「都市の魅力向上」「コロナ禍における市民・事業者の支援」という観点で予算議会において、会派代表質疑を行いました。引き続き、市民への感染予防・福祉向上に取り組んで参ります。

【昨年度決算代表総括質疑】令和3年9月24日 私の市政報告の前回号(22号)で掲載しました質疑要望が実現しました!

1 コロナ禍においては若年者の軽症の陽性患者が増えている現状より、自宅療養者は益々増加すると予想される。「ファストドクター」に代表される事業者はPC、スマホからでも24時間自宅からオンライン診療が可能である。柔軟な医師相談体制の確保をお願いしたい。

実現! 事業者「ファストドクター」への委託により、診療所および病院の対応時間外(平日夜間および土曜午後、日曜祝日)において、保健センターの依頼にもとづき、医療的支援を必要とする自宅療養者への電話・オンライン診療を行い、必要な方には往診を実施します。(令和4年1月28日より実施)

2 神戸市看護大学は市内他の看護大学に入試の競争率で負けてしまっている(令和3年入試前期1.9倍)。また、卒業生の市内就職率(46%)も低く、市税を投入している大学から他都市への看護師の流失は問題である。市内就職率アップ、選ばれる大学となることは喫緊の課題である。

実現! 神戸市看護大学における優秀な学生の確保・市内就職促進施策が実施されることになりました。

- 入学金の引き下げ(令和5年4月入学生から対象)
〔市内生〕28万2000円 → 14万1000円 〔市外生〕42万3000円 → 28万2000円
- 市内医療機関等に新卒就職する学生に奨励金を支給
(令和5年3月の卒業生から対象)
〔支給額〕14万1000円、市内入学生が市内就職した場合実質入学金“0”円



中学校給食の全員喫食制への取り組みについて

中学校給食の全員喫食に向けての取り組みは前回お知らせした通り「中学校給食の全員喫食制への移行に向けた基本方針」に沿って進んでいます。そこで新たに市内2箇所の学校給食センター整備をするにあたり、建設予定地が決まりましたのでお知らせします。

神戸市
学校給食
センター
整備計画

- ①(仮称)北部学校給食センター(神戸市北区藤原台5丁目19番)
調理能力 1日あたり最大11,000食程度 配送エリア 主に兵庫・北・長田区
- ②(仮称)西部学校給食センター(神戸市垂水区狩口台3丁目1-3)
調理能力 1日あたり最大9,000食程度 配送エリア 主に須磨・垂水区

市内他のエリアは民間の給食センター、近隣の小学校の調理室からの配送などで令和6年度中を目途に、中学生全員喫食に向けての事業開始で進んでいますので、引き続き取り組んで参ります。

福祉局 高齢者のフレイル(介護)予防について

住本 質疑 コロナ禍により、高齢者の外出自粛に伴い、他者との交流機会が減少している状況が約2年間続いている。フレイルの進行は、高齢者自身の生活に大きな影響を及ぼすとともに、神戸市全体の活力低下にもつながりかねないと危惧する。



昨年の調査では、運動機能が下がった人は2ポイント増え、気分が沈んでいる傾向の人は4ポイント増えたというデータがある。令和4年度は、フレイル予防・介護予防の観点から、これまで以上に力を入れて取り組みを進めるべきと考えるが。

森下 局長 令和4年度の取り組みとしては、スマートフォンを活用したオンラインカフェや、それに加えてメール、インターネットを使ったICT活用を合わせた取り組みを進めたい。更に、ホームページで体操や脳トレなどのコンテンツも発信したい。また、外出して介護予防をすることは非常に重要であり、様々な機会での情報発信が必要ということで今年の1月の「広報こうべ」でフレイル特集を行った。楽しみながら継続して社会参加できるよう運動学習など個人にあった取り組みをタイプ別に紹介した。今後は「つどいの場※1」をインターネットで情報公開を準備している。

住本 要望! 高齢者が積極的に外出機会を増やすような仕掛けづくりに取り組むべきである。そのためには他部局間の連携は必須である。例えば、文化スポーツ局は様々なイベントや行事を企画している。

Check! ※1 つどいの場: 地域住民が主体となり、高齢者の方が日常生活の中で気軽に参加していただける活動の場のこと。

神戸市立博物館でのイベント案内や、埋蔵文化財センターでのボランティア紹介など、後は民間との連携も必要。例えば、山陽電鉄などの月毎のイベント紹介。「山陽ハイキング」「平日ウォーキング」などは気軽に参加できるのではないかと。福祉局として必要な方に必要な情報発信を適時に行うよう要望する。

**更生保護施設
 「神戸学而園」に
 (こうべがくじえん)
 視察に行きました。**

ここは、兵庫県内に3箇所ある更生保護施設のうち神戸市内唯一の施設であり、犯罪や非行を犯した人を一定期間保護して、社会復帰を助け、再犯防止するという重要な役割をもった施設です。市の計画道路拡張工事に伴い、新築移転されました。建設費の一部補助など議会を通じて神戸市に要望し実行がなされたため、建設費の目処が立ち、令和4年1月に完成しました。定員は20名となっております。



▶ 神戸市会HPで録画中継がご視聴できます ▶



Q2 コロナ禍における再犯防止施策について

住本 質疑 新年度予算においてコロナ禍での生活困窮者への支援として、困窮を理由とした再犯防止のため、出所者等への自立・社会復帰に対する支援を検討することだが、具体的にどのように支援していくのか見解を伺いたい。

久元 市長 再犯を引き起こす大きな要因としては、仕事や住居の確保ができないなど、生活をする上での課題を抱えている場合が多く、結果的に生活困窮状態にあることが指摘されており、そういう場合には、区役所の「暮らし支援窓口」での相談対応を行なってきたところである。今後は更生事業に協力いただく、出所者等を積極的に雇用してくれる「協力雇用主※2」を拡大することが非常に重要である。現在でも、行政への一般入札参加資格や一般競争入札等での「協力雇用主」事業者の加点制度を設けて拡大を図っているが、この部分の更なる拡充を含め効果的な制度構築に向けての検討をしていきたい。また、**再犯防止に繋げるべく、庁内の実務者を中心とした検討委員会の設置を行いたい。** 検討会では、保護観察所や保護司会等の方々、外部の有識者へのヒアリングを実施し、出所者の現状把握や国県を含む既存の支援政策や役割分担の整理を行い効果的な支援策を検討していきたい。

住本 要望! 居住先については、神戸市の支援で更生保護施設である「神戸学而園」が建て替え完了し、視察に行かせてもらった。雇用の問題はコロナ禍の影響で、「協力雇用主」事業者も増えていないし、それらの事業者も雇用を減らしている。大阪市では市保護司連絡協議会と協定を結び、雇用先の確保として保護観察対象者等を臨時職員として任用し社会復帰を支援している。検討会でも他都市の事例も研究して取り組んでいただきたい。

Check! ※2 協力雇用主: 刑務所出所等などの犯罪を犯した人を積極的に雇用し、再犯を防止するため社会復帰に向けての取り組みに協力いただく事業者。



Q3 コロナ禍における物販移動販売店・キッチンカーの事業支援について

住本 質疑 新年度より、JR三宮南側駅前広場において、キッチンカー事業者などが出店できる場所を通年で提供し、企業支援・定着促進を図るとされており、コロナ禍の影響で売り上げが減少している事業者には有効な取り組みと考える。一方で、本市が関連するイベント等を実施するに際し、各部局がバラバラに出店募集している例が見られる。キッチンカーを含む物販移動販売店の出店募集の情報は一元化や共有化が必要ではないか。他部局間連携のもと、情報を一元化して出店しやすい環境づくりを行い、各事業者の販路拡大に繋げるべきと考えるが。

今西 副市長 これまでキッチンカーにおいては経済観光局と都市局でそれぞれの趣旨で取り組みを行っていた。ご指摘いただいたように、現状は分かりにくくなっていた。令和4年度よりは、**経済観光局に窓口を一本化したいと考えている。** 支援対象にキッチンカーを含む移動販売車に広げ、出店場所の調整や利用者への広報などを一元的に実地したい。また、移動販売車関連の事業紹介の専用ホームページを作成し、出店情報、広報ツールとして活用いただける他、出店者と土地オーナーのマッチングを行い出店場所の調整する機能も持たせたい。市内の移動販売車の出店地図も表記して、利用者の後押しをすることで、起業支援定着促進を図ってきたい。

住本 要望! キッチンカーや移動物販店などの情報一元化は市民にとっても利便性が良くなる取り組みである。新年度は、地場産応援クーポンという割引プレミアムクーポンも発行される予定であり、地場産品の移動販売店とこのクーポンの連携したイベントなども検討して、落ち込んだ地域経済活性化に取り組んでいただきたい。



● 市民の皆さまからのご意見・ご感想をお待ちしております

公式サイト <http://www.k-sumi.jp> 住本かずのり 検索
 E-Mail suma@k-sumi.jp Facebook 住本かずのりオフィシャル Facebook

● 発行: 日本維新の会 神戸市議員団
 〒650-8570 神戸市中央区加納町6丁目5番1号1号館29階
 TEL: 078-322-0185 FAX: 078-322-0184
 神戸市須磨区支部
 〒654-0051 神戸市須磨区月見山本町2丁目6番15号
 TEL: 078-735-8231 FAX: 078-735-8231

住本かずのり(須磨区選出)

市政相談
 受付中



第2回定例会 議決・一般質問

(2021年12月7日)



1 新長田の再開発事業について

ながさわ

新長田駅南地区市街地再開発事業の現在の市債残高は令和元年度時点で221億円あります。令和2年度も20億円以上償還しています。一方、市の保留床の収入、サブリース契約で今現在年間2億円収入があります。その差額は全て一般財源から繰出しにより対応していると聞いています。この現状を神戸市としてどのように認識しているのか伺います。



今西副市長

事業完了予定年度でございます令和5年度までの事業費2,279億円に対しまして、補助金、保留床処分金等の事業収入が1,772億円、保留床処分見込み額が181億円となっておりまして、収支見込みがマイナス326億円となっております。

議員御指摘をいただきました市債償還でございますけれども、保留床の家賃収入のほか、土地及び保留床売却代についても償還財源とさせていただきますけれども、年度ごとの償還額に対して家賃収入等が不足する分については一般会計繰入れより対応しているところでございます。

ながさわ

市の事業検証により、新長田駅南地区の再開発事業の収支は令和5年度時点で▲326億円と試算されておりますが、市の保留床181億円の処分が進まないとともに赤字が膨らむということになるわけです。これまでの施策の延長線ではなく、さらに再投資してでも新たな視点で保留床の活用を検討する必要があるのではないかと考えるのですが、いかがでしょうか。

今西副市長

市の保留床でございますが、新長田まちづくり会社・株式会社くにつかと一括で賃貸借契約を締結し、面積ベースでは98%の方々に入居をいただいている状況でございます。

保留床につきましては、原則売却を進めていく方向という変わりはございませんが、売却を進めるための工夫といたしまして、空き区画についてはできるだけ賃貸ということではなく購入も可能であるということもPRをさせていただいておりますし、市のホームページやサブリース事業者のホームページなどでの掲載でも積極的に広報されているところでございます。

さらに、賃貸で入居されている方々へ購入意思の確認といったことも行っているというような状況でございます。

再投資というような点での御質問もいただきましたけれども、これまでも保留床の活用ニーズに合わせた区画の再編、あるいは用途の変更、例えば、飲食店から卓球場といったようなこともやらせていただ



神戸市議会制度改革検討会が開催され、市会議員の定数削減について議論。

我々維新会派は9減を強く主張しました。

- 約2046万円×9人＝約18,414万円/年間削減出来ます。
- 自民党、公明党、共産党、立憲民主党、共創・国民民主、国民民主党・友愛、つなぐが賛同して頂ければ出来ます。

いてございますけれども、町を使いこなすような柔軟な形での対応というふうにはなっていないのかなというふうに思っております。

ながさわ

3層ネットワークを人の需要が戻らないと分かったのに、行政内部でブレーキをかけられなく、そのまま建設されてしまった。結局、その負担が残ってしまっているのが現状だと思います。

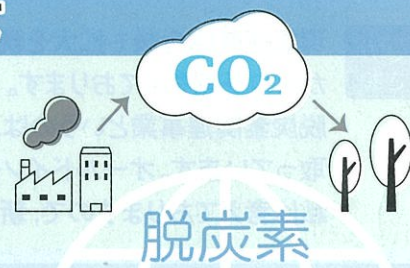
地域では、管理費の負担が多く、復興災害と言われるような方もいらっしゃいます。

今、新長田のまちづくり株式会社が第三者管理方式ということで、共用部分の管理に権限を持たれていますので、そういうところも含めて見直していく必要があります。そうしないと、外から入ってこられる方がいません。

2 カーボンニュートラルの推進について

ながさわ

神戸市においても、2050年カーボンニュートラルを宣言したところであり、その達成に向け、地球温暖化防止実行計画を抜本的に見直す必要があると考えますが、現在どのように検討し、どのような方向性で見直しを考えているのか、見解を伺います。



久元市長

部局を越えた全庁横断的な検討を行うとともに、とりわけ電気やガスの供給事業者などのエネルギー部門の関係者や市内の大規模事業者、金融関係者などから、最新の地球温暖化対策に資する新たなシステムや技術開発、事業実施の可能性などを確認するとともに、積極的な意見交換を行っております。令和4年に国が公表を予定しております地方公共団体実行計画策定実施マニュアルに基づき、本市の実行計画を改定することとしております。

ながさわ

事業者においては、利益確保が優先され、温室効果ガス排出抑制のための自発的な取組が進まないことを危惧しております。

このような事業者の取組を加速させるために、本市はどのような役割を担うのか、見解を伺います。

今西副市長

本市では、国・県の取組と連携するとともに、地球温暖化対策などを盛り込んだ環境保全協定の締結を独自に推進しているところでございます。今現在、114の事業者と結んでいるところでございます。

今年度は新たに、この2050年のカーボンニュートラルに向けた新たな取組を環境保全計画書や報告書に反映するよう求めているところでございます。

市内中小事業者の取組は、規制するだけでは実現が困難だというふうに思っておりまして、市内中小事業者を相談員が訪問いたしまして、最新の省エネルギー対策に関する技術的助言、支援制度の紹介などを行う省エネルギー支援相談事業といったものも実施をさせていただいておりますほか、省エネ機器の導入事例、中小事業者向け補助金の紹介などを行う省エネセミナーといったものも開催をさせていただいております。

今後とも国・県のそういった規制の指導といったものとともに、商工会議所や中小企業同友会などの事業者の団体と協力しながら、事業者の再エネ・省エネが促進するよう取り組んでまいりたいと考えてございます。

2 続き カーボンニュートラルの建物について

ながさわ

建築物は、建設や運用の際に大量の資源エネルギーを必要とします。特に、ビルなどの建築物は長期的に使用されるため、省エネルギー対策や再生可能エネルギーの導入を推進することは、温暖化対策として有効な方策の1つと考えます。

今後、三宮周辺をはじめとした都市の再整備などに伴い、建設が予定されている建築物について、より環境負荷の低い先進的な技術の導入が図られるよう、働きかけを積極的に行っていくべきと考えます。



今西副市長

今御指摘ありましたように、エリア全体でのエネルギーの件と、そしてビルの新たな取組というのを進めることが重要でございまして、現在進んでおります三宮の再開発の中でも様々な環境性能の高い、そういった建物になるように各事業者に働きかけを強めていかなければならないというふうに思っておりますし、現に働きかけもさせていただいているところでございます。

この脱炭素エネルギーの最新技術といったものの情報を収集するとともに、エリア全体でそういったものが導入できますように積極的に働きかけてまいりたいと考えてございます。

ながさわ

環境産業は今後も拡大を続け、2050年の市場規模は約133兆4,670億円まで成長するという環境省からの予測も出ております。

脱炭素関連事業というのは、重厚長大の伝統的な企業が事業構造転換を果たし、新たな市場をつかみ取っています。オールドインダストリーの厚みがあるこの神戸の企業にチャンスがあるのではないかと私は考えておりますので、新たな視点でも、脱炭素に取り組んでいただきたいと思います。

3 大阪・関西万博について

ながさわ

2025年に開催される大阪・関西万博は、世界各国から約2,800万人もの来場者を見込んでおり、関西圏域に与える経済効果は高いものとなります。

神戸市として、関西万博の企画・運営に積極的に関わり、市内事業者への受注機会への確保をはじめ、神戸経済の活性化につながるような取組をすべきと考えますが見解を伺います。

久元市長

大阪・関西万博は経済波及効果約2兆円が見込まれておりまして、その名の示すとおり、関西全体に経済効果を波及させることが重要であります。



▲大阪・関西万博イメージ

大阪・関西万博が開催される2025年頃を見据え、例えば、神戸ポートタワーのリニューアルや新港第2突堤基部の再開発など、ウォーターフロントエリアの活性化、神戸空港の国際化に向けた取組などを進めておりまして、神戸経済の活性化につながるよう、これらの取組を着実に進めていきたいと存じます。

兵庫県においても検討されているところでありまして、兵庫県と十分に連携協議しながら、神戸経済の活性化に資するよう取り組んでまいります。

4 ガバメントクラウドについて

ながさわ

ネットワークをクラウド化に移行されるということで質問します。

地方公共団体情報システムの標準化に関する法律により、地方自治体の基幹システムは、令和7年度までに国が示す基準に適合した標準準拠システムに移行することを義務づけています。

現行ガバメントクラウドは、外国資本しか選択できないことから、市民の個人情報の漏えい等、セキュリティ面に万全を期すため、日本企業のクラウドも選択できる環境を整備するよう国に要望すべきと考えます。

小原副市長

国が求める要件を全て満たすガバメントクラウドのサービス提供事業者として、AmazonとGoogleの2社が選定されたところでございます。

国は、ガバメントクラウド提供事業者の公募に際しまして、国が定めましたセキュリティ評価制度でありますISMAPの要件を満たしていることに加えて、不正アクセス防止やデータ暗号化などにおいて高度なセキュリティ対策を課しているところでございます。

外国資本の事業者も想定して、契約の準拠法を国内法とすることや障害発生時を含めて、情報資産を国外へ持ち出してはならない要件も課しているところでございます。

ながさわ

ガバメントクラウド、神戸市はAmazonのAWSを使うこととなります。

企業にサイバー攻撃を加えて身の代金を要求するランサムウェア被害が世界で拡大する中、被害を受けた企業の過半が身の代金の支払いに応じているということが分かっています。

アメリカの財務省がランサムウェア関連の支払いが2021年度上半期だけで約670億円に上っていることを明らかにしました。

日本でも約50団体の被害があるということですが、まだ日本の企業では身の代金を払ったことを公表したところはありません。



クラウド事業というのは、世界的にも成長産業です。日本のクラウドベンダーは世界競争に遅れているのは事実で、結局外国資本に税金を投入することになります。

日本の公的な情報を外資系企業に委ねてよいのでしょうか。

先行してガバメントクラウドに移行する地方自治体として採択された神戸市として、ぜひ国に対して、AWSやGoogleに対抗できるよう、日本の企業の技術開発にも投資し、国のデータを守る、日本のグランドベンダーが出てくるような環境整備を推進する施策をぜひ要望していただきたいと思います。

身を切る改革実行中!!

議員報酬より寄附しております。

日付	寄附先	住所	寄付金額	
2019年度			400,000円	
2020年度			1,815,440円	
2021.03.16	一般財団法人 3.11伝承ロード推進機構	宮城県仙台市青葉区本町3-2-26 コンヤビル3F	200,000円	震災遺構
2021.10.25	長崎県令和3年8月大雨災害義援金	長崎県長崎市尾上町3-1	1,000,000円	長崎県福祉保健課
2021.12.01	合同会社セントアロー	沖縄県うるま市字高江洲991番地2-1階	100,000円	児童発達・放課後等デイサービス
2021.12.16	長崎県令和3年8月大雨災害義援金	長崎県長崎市尾上町3-1	195,660円	長崎県福祉保健課

3,711,100円

●発行: 日本維新の会 神戸市会議員団

〒650-8570 神戸市中央区加納町6丁目5番1号1号館29階
TEL: 078-322-0185 FAX: 078-322-0184

●ながさわ淳一広聴事務所

〒653-0835 神戸市長田区細田町6丁目1-11 TEL: 078-754-7032
mail: 33nagasawa@gmail.com FAX: 078-754-7034

もっと強く、もっと優しいまち 神戸へ!

さとうまちに通信 10号

発行元：日本維新の会 神戸市議員団
〒650-8570
神戸市中央区加納町6-5-1 1号館29階
TEL.078-322-0185
FAX.078-322-0184
E-mail:info@kobe-ishin.jp
https://kobe-ishin.jp



ごあいさつ コロナ禍の先が見えない毎日が続いておりますが、いかがお過ごしでしょうか。このような状況下、地域回りも難しく、一人一人の皆さまとお会いしてご相談を受ける機会も減ってしまったように感じます。また、お悩みやご相談等ございましたら、一人で悩む事なく、お気軽にご連絡をいただけたらと思います。ワクチン接種につきましては、議論の尽きないところではありますが、日本維新の会は、5~11歳へのワクチン接種の(努力義務)を外しました。神戸市は、子どもへの接種券の一斉送付を行いました。同封のチラシには発症予防効果について90.7%との表記がありますが、それはオミクロン株が出る前のデータです。厚労省のHPなどをよくお読みいただいた上で、お子さん含め、ご家庭でご検討いただきたいと思います。



特別委員会での提案により実現しました!

実現! 教育委員会と学校を通さない弁護士への相談システム

「さとうま通信8号」に載せておりました、保護者・生徒からの、教育委員会による、**〈学校や先生を通さない弁護士への相談窓口〉**が、昨年度より一学期ごとに一定期間の実施をされています。保護者の方々との連絡ツール“すぐーる”から募集され、あっという間に満席になるようです。今後も継続してまいりますので、お気軽にご相談いただけたらと思います。*相談内容が、学校や先生に漏れ伝わることはありません。

その他、制服問題、校則問題、公衆入浴場の年齢制限問題など、問題を提議しております。皆さまのご意見をお聞かせください。(日々、学校園のお困りごとについても、市民の皆様からお悩みお聞き、都度対応しております。)

実現! 「ご使用水量のお知らせ」の表示を変更

おもて面 (旧) → (新) おもて面に掲載された水道修繕受付センターの電話番号

ひらき面 (旧) → (新) 今後、ぜひ裏面もチェックしてみてくださいね!

令和元年 外郭団体に関する特別委員会 2019.7.29

さとう: このご使用水量のお知らせですけど、私もこの料金見て、すぐ保管してしまうんですけど、裏に電話番号が書いてあって、**せめて表に修理はこちらと書いてあったら、料金とともに電話番号が目につく。**そのあたりはどうでしょう、改善として。

林水道局事業部長: 表面のほうは検針して水量とかそういうのを印字しますので、

それぐらいのスペースが現状必要だということで、その大きさ決まっておりますので、将来的に検針の際に打ち出すハンディターミナルいうのを持って検針に伺って、そこで数値を入れてそれを印字しますので、その辺の更新の時期等に合わせてできるかどうかは一ただもう少し紙が少なくなるということになれば一多分紙を減らしていくという方向になろうかと思っておりますので、ちょっとその辺は裏面のほうで見ていただくというふうな形でお願いしたいなと考えております。

というやり取りを致しましたが、現在、みなさまお馴染み、水道料金の表示方法が変わりました。度重なる水道修理詐欺を防ぐためにも、おもて面への電話番号記載となりました。神戸市からの詐欺注意シールもあり、大幅に修理詐欺が減ったようです! また、さらなる提案を続けてまいります。

実現! 生理用品のローリングストックについて

令和3年 予算特別委員会第2分科会(令和3年度予算)/危機管理室 2021.3.9

さとう: 例えば、今、ローリングストックということがよく言われております。避難所の環境に関して、ぱっと見たところ男性の方が多いんですけども、女性の意見というのはどういうふうにとらえて、どういうふうにかかされているのか、お伺いしたい。また、**生理用品など**、リストには入っているが、それを捨てる黒いビニール袋などはない。そういう細かさも必要。**避難所備蓄に対して、ローリングストックとして学校と連携する**など、そういったことを他局と連携されながら進めているのか、お伺いしたいと思います。

馬場危機管理室長: 避難所の物資のローリングストックについてでございます。避難所の物資について、特に先ほど御指摘のありました、**生理用品等**につきましては、**今確認したところ、期限が切れたものについては順次廃棄をして入替えをしている**というような、そういうことを伺ってございます。先ほど来、御指摘があったとおり、**ローリングストックで何らかの活用ができる方策があるのであれば、そういったこともぜひ今後、経済観光局と連携取りながら、検討していきたい**というふうに考えてございます。



昨年の3月の第二分科会において、生理用品のローリングストックを提案し、実現致しました。結果、様々な施設や各学校園においていただいております。もし、足りないようであれば、学校等を通じてお知らせしていただくと補充もできますので、ご利用ください。

◀ 2021.3.9 予算特別委員会 危機管理室・消防局

2021.10.1

さとう:以前より度重ねてきました避難所における避難弱者と言われる方への対応についてお伺いしたいと思います。先日の決算特別委員会での質疑での御答弁で、現在新たに警備会社と災害時における警備業務等に関する協定を締結いたしましたということがあったんですけれども、締結までには至ってないのかどうか、改めて進捗について今後の方針について日程などを含め、お伺いしたいと思います。

福井危機管理室長:避難所におきまして、そういった暴力であるとか、そういった防止するための警備会社との契約につきましては、現在進めているところで、今のところ、内容等について精査している段階ですので、できるだけ早い時期に実施できればと考えております。

さとう:詳しい方針や日程などというのは、今のところは決まっていらないんですか。

福井危機管理室長:現在のところ決まっておりません。また、分かり次第お知らせしたいと思います。

さとう:ありがとうございます。よろしくお願いいたします。また、避難所運営を経験した女性職員からもヒアリング等を行い、神戸市のネットモニター等も活用しながら女性の視点を取り入れた避難所運営という御答弁もいただきました。その後、お聞きしましたらまだ準備中とのことでしたので、またこれ、女性のチームなどを組んでいただいて一定の権限とかを持たせていただいて進めていただけたらと思いますけど、そのあたりの何か今後の計画ですとか、そういったことについて今決まっていますでしょうか。

福井危機管理室長:先生の言われたことなんですけれども、九州の豪雨等につきましても、八代市での避難所の運営ということで女性職員も行ってありますし、ネットモニターの御意見も聞いておりますので、そういったものを総合的に考えまして今後また台風であるとか、豪雨もあることもあろうかと思っておりますので、そのあたりしっかりやっていきたいと思っております。

さとう:これ、もう2年ぐらい前からずっと提案させていただいておまして、明日起こるかもしれないという大災害対応についてのお話なので、危機感をさらに持っていただいてしっかりと取り組んでいただきたいと思っております。引き続き注視してまいりますので、よろしくお願いいたします。

2021.11.30

さとう:前回、警備会社と災害時における警備業務などに関する協定を締結したということがあったんですけれども、その避難所において警備をするということも入っていましたが、警備会社とは避難所の数など、前回の震災の経験を生かした、そういった情報を共有しているのかどうか、お伺いいたします。

山平危機管理監:前回の委員会でご先生からも御質問いただきまして、ちょうどあの頃、もうそういった協定に向けた作業を進めてございました。具体的には大規模な災害が発生した段階で、避難所生活における女性への犯罪防止といった安全性確保のほか、帰宅困難者の誘導や支援物資拠点の警備、こういったことを行政職員だけでは対応が難しい諸課題を総合的に解決するためということで、11月17日に総合警備保障株式会社、いわゆるアルソックですが、このこと災害時における誘導等及び警備に関する協定を締結しました。この締結する日に、向こうの幹部の職員が来られまして、私と面談して、いろいろ今回のこの委員会での皆さんの御意見とか、そんなも含めてお伝えして、やはり警備の専門家の視点からいろいろと知見をお持ちですので、我々、今、神戸市で持っています避難所数とか、避難の状況とか、体制とか、そういったものをお互い共有しながら、これからは個別に具体的な内容を詰めていこうということを確認し合ったと、今はそういった段階でございます。

さとう:そういった提携、大事ですけども、こー一番大事やのに行けなかったというような繰り返しをしてたら、また同じようなことが始まってしまいますので、いざというときに現場で役に立つ動きになるような進め方をよろしくお願いいたします。

また、前回の委員会から女性チームでもつくって、意見をまとめて、それをさらにもんでいくようなことをしていただきたいという質疑において、避難所の運営ということで女性職員やネットモニターの意見を総合的に考え、今後また台風や豪雨に対するためにもしっかりやっていきたいという御答弁がありました。その辺りの進捗がありましたら教えていただきたいと思っております。

福井危機管理室長:私のほうから女性視点でということアンケートも含めまして御答弁させていただきます。

それ以降なんですけども、昨年の7月10日以降に熊本の八代市のほうに参りました女

性職員も含めまして、主に女性の方なんですけども、アンケートを取らせていただきまして、その中で何か気づいた点はないかということをお伺いしました。そういった中で、例えば、更衣室であるとかシャワー室は別に分けられてるんですけども、やはり動線で人と会う、男性に会うということで、やはりちょっとためらう部分があるであるとか、あと、男性備品と女性備品がそろえてはいただけてるんですけども横に並んでると。そういった点で取るときにやはり恥ずかしさがあると。それと、市の職員が実際には八代市の職員なんですけども、いるんですけども夜間帯になるといなくなるということで、そういった点で怖いなというような話もやっぱり出てきたということがございます。そういった点で、先ほど監理官のほうから答弁されました警備会社とのいわゆる協定というのが出てきたんですけども、それ以外にもやはり様々な部分で意見を聞くということは必要であるということで、ネットモニターの方、3,300人を超える方、女性の方いらっしゃるんですけども、その方にもいろいろ聞いていきたいなと思っております。その中で、どうしてもそういった方々というのは、実際には長期にわたって避難所におられた方ではございませんので、様々ないい意見はいただけたとは思いますが、やはりその辺、難しい部分はあろうかと思っております。そういった点で、御縁がございまして、東北大震災以降にいわゆる防災とジェンダーであるとか、男女で考える避難所対応というようなことで研究されております関西学院大学の准教授で、現在、人と防災未来センターの主任研究員もされてる方なんですけども、その方と御縁がございましたので、いろいろなそういった意見をいただきながら、実際にはそういった避難所の運営にとどまらず、そういったものを含めて災害対応についての女性の視点というのを生かせるものはないかということも反映しながら、検討していきたいなと思っております。そして、その結果を受けまして、今現在でございます避難所の開設であるとか、そういった運営のマニュアルについても手を入れていければいいかなというふうにご



2022.2.28 予算特別委員会 危機管理室・消防局

えております。
さとう:マニュアル作成にとどまらずに、やはりこれがいざというときに現場、現場で生かされないという意味がありませんので、マニュアルの次は、各地域でそれが役立てるような、それを生かせるような体制づくりというのを、次やることを待っていますので、その辺りにつなげていってほしいと思っております。やっぱり女性に優しい避難所というのはジェンダーにも優しい避難所となっていきますので、当然その避難弱者の方々には、

避難所で過ごすというよりも、早急にライフラインの整った住宅なりホテルなりに避難していただくということも念頭に置きながら、それでも避難所を使わざるを得ないときにどうやって弱者を救済していくかという方向で早急に検討を進めていただきたいと思います。

2022.2.28 令和4年予算特別委員会 第2分科会

さとう:神戸市において、再び阪神淡路大震災クラスの大災害が起きたとしても、誰もが安心して避難できる避難所にする為、女性の意見や視点を取り入れる事が重要であると、これまでも常任委員会や決算特別委員会にて質問させていただいていますが、現在の危機管理室の状況をお伺いいたします。

山平危機管理監:避難所運営に派遣された女性職員を対象に、昨年10月にヒアリングを実施。これらの意見も踏まえ、昨年11月に総合警備会社ALSOKと災害時の避難所の巡回警備を含めた協定を締結しまして、避難所の防犯対策の強化を行っていきたくところでございます。また、さっきの常任委員会等で委員からもお話ありました、ご案内の通り現在、関西学院大学災害復興制度研究所主任研究員の斎藤容子准教授と協議しておりまして、男女共同参画の視点における避難所運営をテーマにした市民向けのインターネットアンケート、この準備を進めておまして、近日中にもアンケートを開始したいと思っております。このアンケートでは運営上の工夫、備蓄物資に関する設問、こういったものも設けておまして、今後の防災施策に反映したいと考えてございます。さらに市民向けに男女共同参画センター主催で、3月26日に斎藤准教授による講演会、ジェンダーの視点から考える防災の話、いざというときにその内容の開催を予定しているほか、本市の令和3年度係長承認5年受験者においても、防災における男女共同参画の視点を取り入れた検証を行い、職員の意識向上を図っていくということにさせていただきます。

今後とも女性の意見、視点を避難所をはじめ、防災全般に取り入れるよう、危機管理室としても着実に取り組みを進めてまいります。

道路など危険箇所の皆さんのご意見例

事故多発!

塩屋の見えにくい危険な溝



ポールを立てていただきました

大町交差点の不透明で危険な柵



子どもたちの通学にも危険!



クリアで見通し良くなりました ※サビについては来年度となりそうです

実現! 神戸市が警備会社と提携いたしました!

【女性が安心して避難出来る避難所の環境作り】

当選後よりずっと質疑してまいりましたが、この度、神戸市は総合警備会社ALSOKと災害時の避難所の巡回警備を含めた協定を締結いたしました。その他にも、女性に配慮した環境づくりがこれからも進んでまいります。やっとここまで来ました。また、ここまでご尽力いただいた当局の皆さまに感謝いたします。

〈神戸市×ALSOK 災害時における警備及び誘導に関する協定〉



温室効果ガスの削減について

さとう: 温室効果ガスの削減に向けた市民の行動を促す仕組みについてお伺いいたします。

山と海に囲まれた神戸は空き地が少なく、森林を伐採してしまう環境破壊する太陽光は難しいこと、風力もその低音での漁業への影響やコスト面で課題が残ること、水力も降水量に左右されることなど考えますと、各御家庭で発電していただくことしかないので考える。

→「太陽光パネル・蓄電池の共同購入(グループパワーチョイス)」を実施
※今年度も実施予定です。
<https://www.city.kobe.lg.jp/a66324/694197637573.html>



プラスチックごみの削減について

さとう: 次に、プラスチックごみの削減に向けた民間事業者との連携についてお伺いいたします。

プラスチックごみの対応として、環境局は回りのリサイクルをテーマに取組を進めるということをお聞きしております。プラスチックの品目別回収の量も、ポピュラーなものはペットボトルですが、神戸市では缶・瓶との3種混合収集となっております。単一素材でできているペットボトルは、リサイクルの好適品であるため、本来は単体で回収したほうがよいものです。このほかにも、リサイクルに適したプラスチックは、コープこうべをはじめとする民間の小売業者が店頭で回収を行われている。店頭回収を行う民間業者に補助金を交付して、回収品目の拡充を促し、持ち込む市民に対して、イイことぐるぐるのポイントを付与するなど、今ある回収拠点や仕組みを最大限活用する事が回りのリサイクル実現への近道だと考えますが。

碓永環境局副局長: 御指摘の店頭回収に対するインセンティブのお話ですけれども、店頭回収の歴史はやっぱり古くて、コープこうべさんなんか1990年からやっておられて、非常に先進都市であるということは認識しております。現在、26事業者、247店舗でやられてまして、プラスチック類の元年度の年間回収実績も、トレー等400トン、ペットボトルで600トン以上ということになっております。また、環境保全審議会のほうのプラスチック専門部会のほうも、こういう店頭回収の拡大とかについては、やはりインセンティブ等を具体化して、その情報提供に努めるということも提言をいただいているところでございます。また、国のほうも、1月に示されましたプラスチックのあり方につきましても、自主回収の拡大に向けて、消費者に対する分別協力のインセンティブをはじめ、事業者が実施する様々な回収量向上策を促進するため、必要な支援を行うとされておまして、委員御指摘の店頭回収につきましては、このような国の動き、どのようなインセンティブ付与の形が出てくるのかも含めて、今後、検討していきたいというふうに考えております。

さとう: ありがとうございます。午前中の質疑を聞いていて思ったんですけども、プラスチックごみという、ごみという認識が問題ではないかと思いました。そもその意識がごみだから、捨てる時に資源という認識の切替えをすることが難しいものではないかと思えます。ごみと言うから雑に扱われ、きちんと洗わず、残渣が出るものかと思われ。なので、最初から資源という言い方に統一したほうがよいのかもしれないと思えます。

碓永環境局副局長: 当然資源ということで意識してやることは重要だと思っています。

さとう: 再び使えるものはごみではないと思えます。単一素材のものは借り物という意識づけをすれば、単一素材で純度の高いものに関しては、ごみという認識を刷新すればよいのではないかと思います。

食品ロスの削減について

さとう: 次に、食品ロス削減についてお伺いをいたします。(コロナ禍での学生などの食糧事情を見て)

J A六甲は、運営する六甲のめぐみにおいて発生する販売期限を越えた青果品を西区の婦人会——狩場台婦人会などに提供し、提供を受けた婦人はふれあい給食などの食事にお役立てしているとお聞きしております。現在、神戸市で実施しているフードドライブでは、いわゆる加工品や乾物などが中心となっており、生鮮食品は対象外となっております。これがもし食品ロスが発生する場所と食支援を実施する事業者が近接して

視察

西区の資源リサイクルセンター、こうべ環境未来館、港島クリーンセンターへ視察に、どちらも見応えのある施設なので、大人の見学にもお勧めです。

視察

港島クリーンセンター

大阪湾岸道路西伸部(六甲アイランド現場)

成人式

来年こそは、成人を2グループに分けることなく、全ての区の成人が賑やかに集まれますように。

竹林の伐採
(多井畑西地区)

竹林伐採のお手伝いをさせていただきました。

CO+CREATION KOBE
(行政と民間事業者が協働で公共サービスの提供)

存在するものであれば、野菜などの生鮮食品の提供というようなことも考えられるのではないのでしょうか。もちろん販売期限を過ぎた青果品という性格上、まとまった量の食品が常に一定確保できるという保証はありませんけれども、食支援を実施する事業者にとってみれば、無償で食材が入手できるというのは大きなメリットだと考えられます。農協にしても、提供した食品が食支援とは別の目的で横流しされても困るので、神戸市が間に入り、農協と食支援事業者をマッチングさせるようなことをモデル的に実施してはいかがかと思いますが、見解を端的にお伺いいたします。



2021.3.10 予算特別委員会 環境局

浜本環境局副局長: フードドライブにつきましては、そういうもので、やはり生鮮食料品というのはなかなか使いづらいということで、課題もたくさんあると。委員御指摘のとおりでございます。そういったことでありますが、平成30年から神戸市のアクションメニューは、そういった余剰食品、生鮮品も含めまして、調査・研究を進めていくということと取り組んできてございます。先ほどおっしゃられた六甲のめぐみでの取組もしてございます。そのほかにも、現在、こども家庭局と連携したそういった取組をやってございまして、農協とはそういう取組、今現在も取組を続けておりますんで、引き続きそういった課題が、うまく課題を解消できるように、取組、調査・研究していきたいと思っております。

路上喫煙禁止区域について

さとう: 神戸市の路上喫煙禁止区域は、三宮・元町、六甲道地区、海水浴期間中の須磨海岸・須磨海浜公園地区の3地区となっております。違反者からは行政罰としての過料を徴収しており、令和元年度は3地区の合計で921件の過料徴収実績があることをお聞きしました。これ自体は本当に評価しておりますが、路上喫煙禁止地域はこの3地区だけでいいのかと考えております。公共の場所での喫煙マナーの周知・啓発、シンボリックエリアでの限定的な実施による地区外への効果の波及といったことが目的なのであれば、何もこの3地区に限定する理由はありません。三宮・元町が指定されていて、なぜumieやモザイク、アンパンマンミュージアムといった集客施設がある神戸駅周辺が指定されていないのか分かりませんし、六甲道駅周辺が指定されているのに、なぜそれよりも乗降客数が多い快速停車駅の住吉駅や垂水駅の周辺が指定されていないのかも分かりません。海水浴場という位置づけを言うなら、神戸市には須磨海岸以外にもアジュール舞子があり、一体何を根拠に、どのような考え方で今の禁止地区が指定されたのか、見解を伺います。

碓永環境局副局長: 御指摘のハーバーランド周辺や垂水駅等の通行量の多い鉄道の駅周辺などは、ほとんどもうばい捨ての重点区域に指定しておまして、日頃から啓発は行っております。環境局としても毎年定期的に路上喫煙等実態定点調査を実施しております。喫煙者数の平成30年度から令和2年度の3年平均を見ますと、三宮・元町地区全体では9.7人、ハーバーランドでは4.7人、JR垂水駅周辺では3.7人、住吉駅周辺では5.0ということになっておまして、今の状況においても、全体的にやっぱりこういう喫煙者がいることは問題でございますけれども、ただ、路上喫煙禁止地区でございます三宮・元町地区のほうが多いという状況がありますので、直ちに禁止地区を拡大するというのではなく、現在の路上喫煙禁止地区をシンボリックエリアとして、より力を入れていきたいと考えております。

ばい捨て防止重点区域での過料徴収について

さとう: ばい捨て防止重点区域での過料徴収についてお伺いいたします。神戸市のばい捨て防止重点区域は、市内に33地区ありますが、この地区指定にどれほどの意味があるのか伺います。というのも、ばい捨て及び路上喫煙の防止に関する条例では、市内全域でばい捨ての禁止及び路上喫煙をしない義務が課せられているものの、努力義務であるため、法的な拘束力のない、理念だけのものとなっております。このうち、先ほど議論を行った路上喫煙につきましては、不十分とはいえ、少なくとも市内3地区で行政罰としての過料を徴収しておまして、一定の抑止効果が働いておりますが、ばい捨て防止重点区域については、刑事罰としての罰金2万円が規定されているものの、運用実績はゼロであり、全く意味をなさない規定となっております。これは刑事罰としての罰金では、警察、検察、裁判所による一連の司法手続を要するためということが原因のようですが、運用される見込みがないのだとしたら、なぜこのような罰則規定を置いたままとしているのか疑問です。路上喫煙防止区域で適用している行政罰としての過料であれば、神戸市の判断で徴収することが可能であり、たとえ1,000円と少額であったとしても、ばい捨て防止重点区域としての実効性は格段に高まるものと考えます。ばい捨て及び路上喫煙の防止に関する条例を改正し、ばい捨て防止重点区域での罰金を過料に改め、実効性を高めるべきだと思いますが、見解をお伺いいたします。

碓永環境局副局長: 確かに、過料については直罰化ということで機動性が高くなるメリットはございます。ただ一方で、他都市も入れているんですけども、やっぱり一瞬の行為ということで、現認性が難しいということで、なかなか実効性はとれてないのも事実でございます。そういう観点で、今までの罰則の規定及び過料の検討をしてきた経緯も含めまして、今後、引き続き時代に即した多様な手法を活用するなどしまして、効果的な啓発方法の検討を進めてまいりたいと思っております。



LAGOON COMMUNITY PARK

つながりが生まれる場

「憩いの場」や「過ごすことが心地良い場」を創出し、地元で愛される市の魅力発信に繋がる場を目指す

集客予測：年間約57万人

KOBEフードリゾートゾーン (約6,714㎡)

A棟外観



ラグーン周辺にコンテンツを配置し、賑わいの連続性、回遊性向上を図る。ライトアップで、ナイトシーンを演出し、新たな夜のニーズを創造。

- ・A棟 ・BBQエリア ・BBQ管理棟
- ・コミュニティゾーン
- ・ビーチゾーン(事業用地外の活用提案)

【A棟概要】

建築面積:858.61㎡ 延床面積:1,132.68㎡

階数:地上2階建 構造:鉄骨造

■地産地消のレストラン・食物販 ■水景やデッキの設置



ライトアップイメージ

コミュニティゾーン (約1,863㎡)



- ・地域生産者、学校、企業連携イベント
- ・移動商業店舗、コンテナ店舗

スイーツ&アートガーデンゾーン (約3,480㎡)

B棟外観



明石海峡大橋の景観を活かす配置計画とし、地域参加型アートガーデン等を設置

- ・B棟 ・見晴らしデッキ ・アートガーデン

【B棟概要】

建築面積:183.01㎡ 延床面積:192.11㎡

階数:平屋 構造:鉄骨造

■スイーツ等の提供、販売

配置図及び外構図



完成イメージ図 (参考)



事業用地全体を含む鳥瞰図

BE KOBE ゾーン (約882㎡)



- ・神戸のシンボル「BE KOBE」のモニュメント設置
- ・キッチンカーによる販売等

※本イメージは計画提案時のものであり、変更となる可能性があります

●交通渋滞についての課題は残ります。

変異株に対する個人の基本的な感染予防策はこれまでと同じ、**三密の回避・マスクの着用・手洗いの徹底**をお願いいたします。
そして、**日頃からの体力作り**も大切です。適度なウォーキングや、声を出し喉を鍛える事、食事はバランスよく、繊維質のものもしっかり食べて、**胃腸を良い状態にしておく**事も、ウイルスに強くなる体力作りとなります。

新型コロナウイルス専用 健康相談窓口 ☎078-322-6250 24時間対応

新型コロナウイルス感染拡大で不安を感じている方へひとりで抱え込まずにご相談ください。

●精神保健福祉センターの相談窓口

☎078-371-1900 月曜～金曜
午前8時45分～17時15分(12～13時・祝日除く)

●新型コロナウイルス感染症の影響による市税の納税猶予制度の相談

【神戸市行財政局税務部収税課】

☎078-647-9475
(平日 8時45分～17時30分)

●緊急小口資金新型コロナウイルス特例貸付コールセンター

休業や失業等により収入が減少した方を対象

☎078-262-1626 月曜～金曜
9時00分～12時00分/13時00分～17時00分

24時間いつでも。悩み事などご相談ください。

▶ こうべっ子悩み相談「いじめ・体罰・子ども安全ホットライン」

フリーダイヤル



☎0120-155-783 ※相談通話料 無料

☎078-361-7710 ※通話料 有料

●全国共通「24時間子供 SOS ダイヤル」
電話相談24時間(土日祝含む) 0120-0-78310(通話料無料)

●総合教育センター教育相談指導室(不登校、学校生活、いじめ、体罰など)
電話相談 9:00～17:00(平日) 0120-790-783(通話料無料) (078)360-3152・3153
面接相談 10:00～12:00/13:00～17:00(火～金曜・予約制) (078)360-3150・3151

虐待を見たら 聞いたら… (イチハヤク) ☎189番 (緊急の場合は110番へ)

※通報者の身元を明らかにする必要はありません。

救急に迷ったら… (シャープな119) ☎#7119番

性犯罪被害相談… (ハートさん) ☎#8103番

日本維新の会神戸市議員団

垂水区広聴事務所

〒655-0872 神戸市垂水区塩屋町1丁目3-11

☎080 2420 8727

✉ satomachikobe10@gmail.com